

## 地方行政サービス改革の取組状況等(令和2年4月1日現在)

自治体コード	都道府県名	市区町村名	類似団体区分
352161	山口県	山陽小野田市	都市 II-2

### (1)民間委託

	直営(※)	今後の対応方針【直営(※)を選択した団体のみ回答】	【参考】	
			類似団体委託率	全国(市区町村分)委託率
本庁舎の清掃			100.0%	99.4%
本庁舎の夜間警備			98.8%	98.6%
案内・受付			96.6%	91.1%
電話交換			95.5%	93.2%
公用車運転			87.1%	87.9%
し尿収集			93.0%	98.1%
一般ごみ収集			96.6%	97.4%
学校給食(調理)	○	現在のところ、委託する予定はない。	83.0%	71.6%
学校給食(運搬)			94.9%	91.2%
学校用務員事務	○	今後も直営で行っていく予定。	36.8%	37.0%
水道メーター検針			98.8%	99.1%
道路維持補修・清掃等			100.0%	97.2%
ホームヘルパー派遣			100.0%	99.1%
在宅配食サービス			100.0%	99.9%
情報処理・庁内情報システム維持			100.0%	99.7%
ホームページ作成・運営			96.3%	97.5%
調査・集計			95.1%	96.4%

※令和2年4月1日現在において、直営で専任職員を置いている団体

### (2)指定管理者制度等の導入

	公の施設数	制度導入施設数	導入率	前年度以降、導入が進んでいない理由	自治体職員常駐施設数	自治体職員を常駐配置している事に対する考え方	【参考】	
							類似団体導入率	全国(市区町村分)導入率
体育館	1	1	100.0%		0		59.9%	39.8%
競技場(野球場、テニスコート等)	10	10	100.0%		0		59.3%	48.0%
プール	1	1	100.0%		0		72.5%	51.3%
海水浴場	1	1	100.0%		0		38.5%	14.1%
宿泊休養施設(ホテル、観光ホテル等)	0	0			0		90.0%	86.7%
休養施設(温泉浴場、湯・山の湯等)	0	0			0		83.2%	75.9%
キャンプ場等	1	1	100.0%		0		68.4%	58.8%
産業情報提供施設	0	0			0		71.3%	74.7%
展示場施設、見本市施設	0	0			0		46.7%	64.9%
開放型研究施設等	0	0			0		88.9%	53.3%
大規模公園	4	4	100.0%		0		50.4%	44.3%
公営住宅	23	0	0.0%	制度を実施することによる負担増の人員削減が望めないため、思わほどのコストダウンが見えない。	0		14.4%	15.3%
駐車場	1	0	0.0%	駐車場整備事業費の償還が終了し、現在制度導入について検討中であるため。	0		30.5%	37.6%
大規模公園、斎場等	1	1	100.0%		0		20.7%	22.3%
図書館	2	0	0.0%	図書館は市民の暮らしや仕事を支える重要な役割を担っている。また自治体だけでなく県内外の関係機関とも連携協力を深めていくことが求められている。このため市が直接責任を持って運営する必要がある。	2	図書館は市民の暮らしや仕事を支える重要な役割を担っている。また自治体だけでなく県内外の関係機関とも連携協力を深めていくことが求められている。このため市が直接責任を持って運営する必要がある。	18.3%	19.8%
博物館(国史跡、国史跡、国史跡)	1	0	0.0%	民間のアイデアを活かした運営という観点では、学芸員資格を持った館長及びサポートする職員を任期付職員として採用し、専門性を担保するとともに職員では行えない柔軟な発想での企画展を実施している。	1	専門性が高く、文化財の維持管理という点においても、学芸員の資格を持ち地元詳しい者が必須であるため直営で運営すべきと考える。	26.2%	27.9%
公民館、市民会館	13	0	0.0%	公民館は、社会教育の要諦を持った者、また地域づくりに関与できる者を雇用するため、市運営による費用削減を必要とするため、市民館は、公民館が併設されており、貸館業務以外に調整が必要な業務があるため。	12	公民館は、生涯学習推進の役割に加え、学校教育との連携により、まちづくりへの波及を図る上で、教育委員会の積極的関与が必要のため、市民館は公民館と連携して地域づくりに携わるほか、各種行事や防災等の拠点施設でもあり適切な施設管理や調整が必要のため。	23.7%	23.1%
文化会館	1	0	0.0%	指定管理の導入先として文化振興財団の設立が必要とされており、財団の設立について他の状況を含め、調査・検討中である。	1	文化会館において、会館管理業務、貸館業務、及び市の自主文化事業等の業務を担っていることから、自治体職員が常駐している。	62.0%	51.6%
会館、研修所等(青少年の家を含む)	2	1	50.0%	施設再編により、当該施設は廃止の見込みがあるため。	1	施設再編により、当該施設は廃止の見込みがあるため。	53.4%	49.8%
特別養護老人ホーム	0	0			0		100.0%	73.8%
介護支援センター	0	0			0		42.0%	48.5%
福祉・保健センター	9	5	55.6%	老人作業所は、許可した団体が利用しているため、指定管理になじまない。また、施設の維持管理経費は最低限の光熱水費等であり、経費削減効果が見込めない。	0		49.4%	53.2%
児童クラブ、学童館等	19	7	36.8%	児童クラブは、学校の空き教室等を利用して事業を実施しており、専用の施設を持たないため。	0		24.5%	23.8%

### (3)窓口業務

**総合窓口の設置**

設置状況	設置予定無し	→	予定時期	-
------	--------	---	------	---

**BPRの手法を用いた業務分析**

取組状況	→	業務改革効果
------	---	--------

**窓口業務の民間委託**

委託状況	委託予定無し
------	--------

**【参考】**

類似団体		全国(市区町村分)	
総合窓口設置率	委託率	総合窓口設置率	委託率
17.2%	33.3%	13.7%	25.9%

### (4)庶務業務の集約化

**実施状況**

実施予定無し	委託状況	委託予定無し	→	対象部署	対象業務
				首長部局 企業局 教育委員会 その他 給与 旅費 福利厚生 財務会計	

**BPRの手法を用いた業務分析**

取組状況	→	業務改革効果
------	---	--------

**【参考】**

類似団体	
実施率	委託率
40.9%	3.2%
全国(市区町村分)	
実施率	委託率
31.3%	3.5%

「実施予定無し」及び「首長部局未設置団体」は「未実施の理由」を、「実施予定あり」の団体は「実施予定時期」を記述してください。  
【人口が5万人未満の団体は回答不要】

各部署担当者が作業を行うこれまでの取組体制で支障が生じておらず、本市の規模では集約による効果は少ないと考える。また、庶務事務システムを導入しても、各部署の庶務業務が削減されるわけではないため。

### (5)自治体情報システムのクラウド化

	実施状況	O	【参考】	
			実施率(類似団体)	移行時期
実施済			自治体クラウド 31.2%	単独クラウド 39.8%
実施予定			全国	
検討中			自治体クラウド 35.5%	単独クラウド 38.3%
未実施			実施しない理由	

### (6)公共施設等総合管理計画

(注)令和2年3月31日時点における状況であること。

策定済	○	策定予定	→	策定予定時期
-----	---	------	---	--------

**【参考】**

類似団体		全国(市区町村分)	
策定割合		策定割合	
100.0%		99.9%	

### (7)地方公会計の整備

(注)令和2年3月31日時点における状況であること。

統一した基準による財務書類の作成状況(平成30年度決算に係る一般会計等財務書類)

作成済		作成中	○	→	作成完了予定時期	令和2年4~6月
-----	--	-----	---	---	----------	----------

**【参考】**

類似団体		全国(市区町村分)	
作成割合		作成割合	
87.1%		80.3%	